



自分を見つめ、未来を描く夏に

今日で1学期が終わりました。新しい学年が始まってから約4か月間、子どもたちはたくさんの貴重な経験・体験をしました。特に体育大会では、3年生が1・2年生を力強くリードしてくれたおかげで、全校が一つになった素晴らしい大会となりました。子どもたちの真剣な姿、仲間を応援する声、そして最後までやり抜く姿勢に、大きな感動を覚えました。

また、授業の様子にも、学年ごとの特徴が見られました。1年生は、入学当初に比べると、授業に向かう姿勢に成長が感じられます。その一方で、「今」は何をすべき時かまだ判断できず、場にそぐわない言動をしてしまうことが時々ありました。しかし、それもまた“今の自分”を知るきっかけとすることで2学期からの成長につながるものと思います。2年生は、元気に授業に参加する生徒が多く活気がありました。2学期は「聞く(聴く)」ことに意識して取り組むことができれば、更なる成長が期待できると思います。3年生は、授業に真剣に取り組む姿が多く見られ、落ち着いた授業態度に感心させられました。2学期からもこの姿勢をぜひ継続し、めざす進路、卒業に向けて、頑張ってもらいたいと思います。

一方で、学校生活の中では、級友との関係で、思いがすれ違ったり、気持ちがつれたりする子どももありました。人と関わる中で、時には悩み、戸惑うこともあります。しかし、そうした経験こそが、子どもたちを大きく成長させてくれます(私たち大人もそうであったように…)。様々なトラブルを解決するためには、「折り合い」をつけることが重要です。折り合いをつけるには、「対話」が必要です。子どもたちが悩んでいる時には、人生の先輩として、解決のためのヒントを助言していただければと思います。

さて、明日から夏休みです。夏休みは、学校という枠を離れて、子どもたちが自分自身と向き合う時間でもあります。何をして過ごすかは、一人一人違います。

「未来は、今、何をするかで決まる。」 by ガンディー ※ 私は「ガンジー」と習いました(笑)

この夏、何を考え、何に挑戦するかが、2学期の自分、そしてその先の未来の自分をつくります。ぜひ、自分の“未来”に向けて、“今”できることを一つずつ積み重ねてほしいと思います。

「皆さんの夏が、実りある時間になりますように。そして、2学期にまた元気な笑顔で会いましょう！」

伐採した桜の木(枝)ありませんか？

春先に老木となった校内の桜を伐採していただきました。その一部は黒髪少年自然の家に引き取っていただきましたが、まだ、かなりの量が残っております。キャンプ(グランピング)や BBQ、薪ストーブの燃料にどうですか？ ご入用の方は、部室奥にありますので、ご自由にお持ち帰りください。

※ 乾燥して折れやすいものもありますが、「のこぎり」をお持ちいただいた方が便利かと思います。

校長室より 夏の一日一日が、君の未来をつくる

時間に追われないこの季節は、自分を見つめ直す絶好のチャンスです。

勉強でもスポーツでも、ほんの少しの挑戦を積み重ねることで、君の中に新しい力が育っていきます。

できることを、できるだけ。小さな努力を大切にしながら、充実した夏を過ごしてください。

少し大人になった君に会えることを楽しみにしています。

by コーチャー